

令和9年度

高 専 編 入 学
学 生 募 集 要 項

長崎大学工学部

令和8年9月

目 次

1. アドミッション・ポリシー.....	1
2. 募 集 人 員	1
3. 出願資格	1
4. 出願手続	1
5. 試験方法等	3
6. 受験上の注意事項	4
7. 不正行為について	5
8. 障がい等のある入学志願者との事前相談.....	6
9. 合格者発表	6
10. 入学手続	6
11. 納付金の納入	6
12. 編入学の時期・年次，修業年限及び修学条件	6
13. 長期履修制度.....	7
14. 追加合格.....	7
15. その他.....	7
学 部 概 要	9

添 付 書 類

1. 志願票
2. 志望理由書
3. 推薦書
4. 写真票・受験票・検定料納付証明書貼付票
5. 宛名票
6. 個人成績請求書

令和9年度 長崎大学工学部高専編入学学生募集要項

1. アドミッション・ポリシー

工学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 数学，理科，英語の基礎学力を有している。
- ・ 論理的思考力や読解力を有している。
- ・ 工学に強い関心を持ち，主体的に学修を継続する強い意志と実行力がある。
- ・ 協調性やコミュニケーション能力がある。

2. 募集人員

工学科（機械工学コース，電気電子工学コース，化学・物質工学コース） 5名

※ 構造工学コース及び社会環境デザイン工学コースは募集しない。

3. 出願資格

高等専門学校を令和9年3月卒業見込みの者で，次の各号すべてに該当するもの。

- (1) 本学大学院への進学を強く希望し，将来，高度な研究者，技術者を志す者で，在学中の成績が上位に属し，学校長が人物及び学力ともに優秀と認め，責任をもって推薦できる者
- (2) 合格した場合は入学することを確約できる者

4. 出願手続

(1) 検定料振込期間

令和8年9月16日（水）から令和8年9月28日（月）まで

- 1) 上記の振込期間内にE-支払いサイトにて支払うこと。

※ E-支払いサイトでクレジットカード以外の決済方法を選択した場合，申込み後に表示される支払い期限までに支払いを完了しなければ申し込みが無効となる。無効となった場合は再度申し込みを行い，検定料振込期間内に支払うこと。

- 2) 検定料を振込期間最終日に振込む場合は，その後，当日17時までに出願書類一式を提出しなければならないので特に注意すること。

(2) 出願期間

令和8年9月18日（金）から令和8年9月28日（月）17時まで〈必着〉

- 1) 出願に際し，予め，高等専門学校教員を通じて，入学後に指導を希望する教員（以下，「学部教員」とする。）から出願することの内諾を得ることを必須とするため，9月11日（金）までに学部教員へ相談すること。出願内諾の可否は，9月16日（水）までに高等専門学校教員へ通知するとともに，出願の内諾が可となった場合のみ，内諾書を発行し高等専門学校教員宛に送付する。ただし，研究室の収容人数等の理由により，出願の内諾を得られない場合がある。

※ 工学部教員の研究内容は，工学部ホームページを参照のこと。

（工学部ホームページアドレス <https://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/>）

※ 学部教員の連絡先が分からない場合は，次の部署へ連絡すること。

長崎大学総合生産科学域事務部学務課（工学担当）

TEL 095-819-2490

E-mail eng_gakumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

- 2) 出願書類を持参する場合は9時から17時まで受付ける。（土・日・祝日を除く。）
- 3) 郵送する場合は，書留速達により，9月28日（月）17時までに**必着**とする。

(3) 出願書類等・提出先

次に掲げる出願書類等を提出すること。なお、出願書類等に不備がある場合は受け付けない。

＜提出先＞ 〒852-8521 長崎市文教町1番14号
長崎大学総合生産科学域事務部学務課（工学担当）

出願書類等	摘 要
志願票	○本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 ○志願するコース（機械工学コース，電気電子工学コース，化学・物質工学コースのいずれか）を選択すること。 ○高等専門学校教員を通じて，入学後に指導を希望する教員から出願することの内諾を必ず得たうえで，志願票の指導希望教員欄に教員名を記入すること。（詳細は1ページ 4. (2)を参照のこと）
写真票 受験票 検定料納付証明書貼付票	○本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 ○志願するコース（機械工学コース，電気電子工学コース，化学・物質工学コースのいずれか）を選択すること。 ○写真票及び受験票の所定の欄に写真（タテ4cm×ヨコ3cmの上半身無帽，正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影したもの）を貼り付けること。なお，写真は同一のものとすること。 ○検定料納付証明書貼付票には，E-支払いサービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。 ①コンビニエンスストア支払 支払い後，コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り，本票に貼り付けて提出。 ②ペイジー（金融機関ATM決済） 支払い後，出力される「ご利用明細票」を本票に貼り付けて提出。 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング ④クレジットカード支払 ※ ③④の場合，支払い後，E-支払いサイトにアクセスし，受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し，「照会結果」を印刷し本票に貼り付けて提出すること。
志望理由書 （入学後に希望する研究内容を含む）	本学所定の用紙により，志望理由及び入学後に希望する研究内容を800字以内にまとめ自筆で記入のうえ，提出すること。
推薦書	本学所定の用紙により，学校長が作成（Word作成可）し厳封のうえ，提出すること。
成績証明書	学校長が作成し厳封のうえ，提出すること。
卒業見込証明書	学校長が作成し，提出すること。
調査書	調査書の様式に準じて出身学校長が作成し，提出すること。
内諾書の写し	本学が発行したものの写しを提出すること。
検定料	30,000円 (1) 振込期間 令和8年9月16日（水）から令和8年9月28日（月）まで (2) 振込方法 E-支払いサイト (https://e-shiharai.net/) にアクセスのうえ，

	下記のいずれかの方法で振り込むこと。 ①コンビニエンスストア支払 ②ペイジー（金融機関 ATM 決済） ③ペイジー（ネットバンク決済）、ネットバンキング ④クレジットカード支払 ※ 振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。） ※ E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。 ※ 上記いずれの支払方法も利用できない場合は、財務部財務企画課資金管理担当（電話：095 - 819 - 2060）まで問い合わせること。（土・日・祝日を除く。） (3) 出願に際しての留意事項 ア 検定料を振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票に貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼り付け済の「収納証明書」等を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。 イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しない。 (4) 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。 返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。 ※ 返還に関する問い合わせ先 長崎大学財務部財務企画課 (電話 095 - 819 - 2058) ※ 令和8年熊本地震により被災された志願者には、本学が認めた場合、検定料免除の特別措置を行いますので、出願前に総合生産科学域事務部学務課（工学担当）（電話：095 - 819 - 2490）へ連絡願います。なお、詳細については本学ホームページ（検定料免除の特例措置）にも掲載しています。 https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/zizen/#02
受験票返送用封筒	定形封筒長型3号（12cm×23.5cm）に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、110円切手を貼付したもの。

5. 試験方法等

(1) 試験日

第1次選考 (書類選考)	選考結果を令和8年10月2日（金）に本人宛に送付する。
第2次選考 (面接)	令和8年10月14日（水） 10時～（集合時間：9時30分厳守） (※ 第1次選考合格者のみ)

(2) 試験場

長崎大学工学部

(3) 試験方法（採点・評価基準）

第1次選考	調査書、推薦書及び志望理由書を評価し、選考を行う。
第2次選考	第1次選考合格者に対し、個人面接（配点100点）にて選考を行う。 高等専門学校での研究内容に関するプレゼンテーション、志望動機、勉学意欲、基礎学力、社会性、就学状況等の評価項目に従い評価する。

(4) 合否判定基準（第2次選考）

- 1) 面接の得点率が原則として60%未満の者は不合格とする。
- 2) 1)を除いた者の中から、面接の得点の高い順に合格者を決定する。
- 3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

6. 受験上の注意事項

- (1) **試験前日の午後(13時～17時)に集合場所を確認すること**(ただし、集合場所への入室はできない。)。
- (2) 試験当日は、**受験票**を必ず持参すること。
- (3) 試験当日は、**身分証明書**（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等**(氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。)**）を**必ず持参**すること。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがある。
- (4) 試験当日は、**9時30分まで(厳守)に所定の集合場所に入室**し、指定された席に着席すること。
- (5) 9時30分の集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
- (6) 試験中は、本学の入学試験受験票を机に置くこと。
- (7) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル（シャープペンシルの芯は可（ケースは不可））、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの及びナイフ類は不可）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）及び目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (8) 試験室では監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となることがある。また、試験時間中又は控室での待機中に用がある時は手を挙げること。
- (9) 試験中及び控室での待機中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (10) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類はアラーム等を解除し、電源を切り、かばん等に入れ、使用しないこと。これらの電子機器類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがある。
なお、通信機能のある電子機器類は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となる（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となる。）。また、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となる。
- (11) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。

- (12) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるので、使用できない。
- (13) 正門付近などで勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学とは一切関係がないので、注意すること。
- (14) 受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (15) 所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、長崎大学工学部ホームページで詳細について確認すること。
(長崎大学工学部ホームページアドレス <https://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/>)
- ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
 - ② 試験開始後の不測の事態
 - ③ 大規模の災害等
- (16) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止する。また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。

7. 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなる。また、受験した試験の全ての（教科・科目）の成績を無効とする。

ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

イ 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。

※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となる（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となる。）。

※ イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となる。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要である。）

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様とする。

ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となる（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となる。）。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

- ③ 本学が入学者選抜において取り扱う受験票その他の書類について、記載内容の改ざん、書き換え又は不正使用が認められた場合は、不正行為として取り扱い、当該受験者の受験資格の取消し又は合格の取消し等の措置を講じることがある。

また、該当行為が法令に抵触するおそれがあると本学が判断した場合には、業務妨害等として関係機関へ相談することがある。

8. 障がい等のある入学志願者との事前相談

本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始2週間前迄に下記の内容を記載した申請書（様式任意）に医師の診断書を添え、7ページの問い合わせ先に相談すること。（事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。）

申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

※ 申請書の内容（志願者の郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号・FAX番号を明記すること）

- | | |
|------------------|----------------|
| ①志願学部・学科（コース・専攻） | ②障がいの種類・程度 |
| ③受験上の配慮を希望する事項 | ④修学上の配慮を希望する事項 |
| ⑤出身学校等でとられていた配慮 | ⑥日常生活の状況 |

9. 合格者発表

令和8年11月2日（月） 午前10時

午前10時に長崎大学工学部玄関前に掲示し、午前10時以降に長崎大学工学部のホームページに掲載する。また、合格者には合格者発表日に「合格通知書」を発送する。

なお、電話による可否の問い合わせには一切応じない。

10. 入学手続

合格した者は、以下の手続期間に入学手続を行うこと。詳細については、合格者に別途通知する。

なお、期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱い、これ以降の入学手続きは認めない。

手続期間：令和8年11月24日（火）から令和8年11月27日（金）17時まで〈必着〉

11. 納付金の納入

入学金 282,000円

（注）（1）既納の入学金は、返還しない。

（2）〔参考〕令和8年度授業料（年額）：535,800円
（前期分267,900円、後期分267,900円）

（3）授業料の納入時期は、前期分4月、後期分10月になる。

（4）入学金及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で周知する。

（5）入学金及び授業料は、改定される可能性がある。

（6）在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

12. 編入学の時期・年次、修業年限及び修学条件

（1）編入学の時期は、令和9年4月1日とし、第3年次に編入するものとする。

（2）編入学した者の修業年限は2年とし、最長在学期間は4年とする。

(3) 本学部の卒業に必要な最低修得単位数は、教養教育科目 30 単位及び専門教育科目 96 単位の計 126 単位である。

編入学後、高等専門学校で修得した単位のうち、一定単位を本学部における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を認定する。

(4) 履修する科目等については、入学後個別に指導する。

13. 長期履修制度

長期履修制度の内容及び申請に係る詳細（申請期間、申請できる学年等）は、入学手続き後、速やかに下記の問い合わせ先に相談すること。

○長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により標準修業年限では修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認めるものである。

長期履修を認められた者は、通常の標準修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになる。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難な事情にあるものとする。

- (1) 職業を有し、就業している者
- (2) 家事、育児、介護等に従事している者
- (3) 障がいのある者
- (4) その他相当の事由があると認められる者

14. 追加合格

入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合でも原則として追加合格者の選出は行わない。

15. その他

- (1) 令和 9 年 3 月までに出席資格要件を満たす見込みで受験し合格した者が、所要の要件を満たすことができなかった場合は、入学を許可しない。
- (2) 入学試験についての問い合わせは、下記で受け付ける。なお、郵便による問い合わせの際は、宛名を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

【高専編入学試験に関する問い合わせ先】

〒852-8521 長崎市文教町 1 番 14 号

長崎大学総合生産科学域事務部学務課（工学担当）

TEL 095-819-2490

※ 試験場までの交通機関

試験場：長崎大学工学部（長崎市文教町 1 番 14 号）

交 通 機 関	
J R 長崎 駅 から	・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用（長崎バス）
J R 浦上 駅 から	・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用（長崎バス）
長崎空 港 から	・バス利用（県営バス）（約 45 分） 長崎空港 4 番のりばから 「長崎方面（長崎バイパス・昭和町・浦上経由）」行きで「長大東門前」下車

※ 入学志願者の個人情報の利用について

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学試験で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用する。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学試験後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用する。
- (3) 入学試験の成績及びその他の個人情報は、3年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料として利用する。
- (4) 入学試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用する。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、以上の目的以外で利用すること又は第三者に提供することはない。

※ 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので留意すること。なお、詳細については工学部まで問い合わせること。

※ 入試情報の提供について

令和9年度高専編入学試験の個人成績を受験者本人からの郵便での請求により提供する。

- (1) 請求期間：令和8年11月24日（火）～令和8年11月27日（金）【郵送必着】
- (2) 請求者：受験者本人に限る。
- (3) 請求内容：ア．合否判定 イ．個別学力検査等の得点（試験科目）
- (4) 請求方法：次の書類を請求先に郵送すること。（入学手続書類に同封でも構わない。）

※ 請求する封筒の表に「高専編入学個人成績請求」と朱書きすること。

- ① 必要事項を記入した「個人成績請求書」（添付書類6）
 - ② 本学部受験票（受験票を紛失した場合は、個別に対応するので申し出ること。）
 - ③ 返信用封筒：長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手460円（封筒に「簡易書留郵便」と記載すること）を貼ったもの。
- (5) 請求先：「4. 出願手続 (3) 出願書類等提出先」（1ページ）
 - (6) 提供方法：上記書類を受理した日から30日以内に簡易書留で「個人成績表」を送付する。（受験票も併せて返送する。）

学部概要

長崎大学工学部は、昭和41年4月に設置され、平成23年4月には、全国の国立大学工学部に先駆け、7学科制から1学科制6コースに改組し、今日に至っています。

本学部は、「アジアの鼓動響く街長崎で、知と心と工学センスを育み、未来を拓く科学技術を創造することによって、社会の持続的発展に貢献すること」を教育理念に掲げ、「工学技術者として要求される課題探究能力、コミュニケーション能力および技術者倫理を身につけた人材を養成すること」を教育目標としています。

工学部では、次に示す資質を身に付けた人材を養成します。

- ・ 工学の全分野で共通に必要なとされる数学、物理学、化学などに関する基礎的知識
- ・ 全ての工学分野を大局的に見渡す視野
- ・ 工学の各専門分野における諸問題の解決に向けて即応する実践力
- ・ ものづくりの現場から研究開発にいたるまで、グローバルな環境で活躍するための外国語によるコミュニケーション能力
- ・ 工学上の諸問題を、他者と協働して地域や地球規模で解決できる課題解決能力と創造性
- ・ 技術者としての倫理と安全意識

工学部工学科は、機械工学コース、電気電子工学コース、構造工学コース、社会環境デザイン工学コース及び化学・物質工学コースの5コースで構成しており、各コースの専門分野に応じて学修到達目標が設定され、それが達成できるカリキュラムが編成されています。

上記5コースのうち、編入学で受け入れるコースは次の3コースです。

機械工学コース

“創造”，それは夢を形にすること。“ひとを幸せに”，“地球環境にやさしく”という観点に立ち、『人間を幸せにするための機械』と『地球環境を守り，環境と共生しながら豊かな生活を支える機械』の視点を取り入れた教育・研究を行っているコースです。

本コースでは、従来の”ものづくり立国”を支えてきた”機械工学技術者”というだけでなく，”人間を幸せにするための機械”という新たな観点をも身に付けた”新たな機械工学技術者”を養成します。

電気電子工学コース

エネルギー，エレクトロニクス，コンピュータ，コミュニケーションなど，これからの「住みよい高度な科学技術社会」をハードウェアとソフトウェアの両面から支えるコースです。

本コースでは，電気，電子，情報通信工学分野の急速な発展に対応が可能な教育研究基盤を形成し，人の暮らしを支える基幹分野としてグローバルに活躍できる人材を養成します。

化学・物質工学コース

物質が持つ性質や機能を“原子・分子レベル”で理解し組み合わせることで新しい物質や環境にやさしい物質・エネルギー変換技術の開発に取り組んでいるコースです。

本コースでは，急速に進展するナノテクノロジー・バイオテクノロジー分野にも対応できるような化学及び材料工学分野の高度な専門知識と応用力を身に付け，生産・研究開発の現場のみならず社会の様々なニーズに対し積極的に対応できる人材を養成します。

入学後における大学と高等専門学校との連携について

洋上風力発電，半導体・マイクロデバイスなどの研究・設計を専門とするトップ人材育成が急務となっている現在において，長崎大学からこれらの人材を輩出するため，ボリューム人材の育成を軸に置く高等専門学校と連携し，同学校卒業生を３年次に編入学生として受け入れることとしました。

そのため，工学部では，本学大学院への進学を強く希望する編入学生を求めています。

また，本編入学試験により入学した場合，当該学生を推薦された高等専門学校と工学部の間で，共同研究（当該学生の研究サポート等を含む）等において連携強化を図るため，協定等を締結する予定です。

以下，添付書類（両面印刷してください。）

1. 志願票
2. 志願理由書
3. 推薦書
4. 写真票・受験票・検定料納付証明書貼付票
5. 宛名票
6. 個人成績請求書

令和9年度 長崎大学工学部 高専編入学試験志願票

		受験番号	※
ふりがな		男 ・ 女	生年月日
氏名			平成 年 月 日生
出願資格	国立 公立 私立 高等専門学校		令和 年 月 日 卒業見込
現住所	〒 ー 電話 （ ） ー		
合格通知書送付先	〒 ー 電話 （ ） ー		
志望コース (志望するコースを○で囲むこと)	機械工学コース	電気電子工学コース	化学・物質工学コース
希望指導教員			

記入上の注意

1. 出願書類の記入は全て黒のボールペンによる自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
2. 数字については、算用数字を用いること。
3. ※印欄は記入しないこと。
4. 希望指導教員欄には、入学後に指導を希望する大学教員名を記入すること。ただし、高等専門学校教員を通じて、出願することの内諾を必ず得ること。

令和9年度 長崎大学工学部高専編入学試験 志望理由書

志願者氏名	
-------	--

受験番号	※
------	---

- ・ 黒のボールペンによる自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
- ・ ※印欄は記入しないこと。

This image shows a full page of graph paper. It features a uniform grid of small squares. On the right side of the page, there are numerical labels for every 100 units, starting from 100 at the top and ending at 800 at the bottom. The grid extends across the entire width and height of the page, providing a template for plotting or drawing.

受 験 番 号
※

※欄は記入しないこと。

推 薦 書

令和 年 月 日

長 崎 大 学 長 殿

立 学校
学校長名 印

下記の者を，貴大学高専編入学学生募集要項に基づき，責任をもって推薦いたします。

志望コースの欄に ○を付けてください。		機械工学コース
		電気電子工学コース
		化学・物質工学コース

フリガナ	
氏 名	

推 薦 理 由	
------------------	--

長崎大学工学部 高専編入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

写真貼付
出願前3ヶ月以内に
撮影したもの
(タテ4cm×ヨコ3cm)
写真の裏に氏名を
記入し、貼付するこ
と。なお、受験票と
同一のものとする
こと。

(注) ※印欄は記入しないでください。

----- 切 り は な さ な い こ と -----

長崎大学工学部 高専編入学試験受験票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

写真貼付
出願前3ヶ月以内に
撮影したもの
(タテ4cm×ヨコ3cm)
写真の裏に氏名を
記入し、貼付するこ
と。なお、写真票と
同一のものとする
こと。

希望するコースを○で囲むこと。

機械工学コース	電気電子工学コース	化学・物質工学コース
---------	-----------	------------

----- 切 り は な さ な い こ と -----

検定料納付証明書貼付票

【工学部高専編入学試験】

住 所	
氏 名	
検定料納付証明書 貼付欄	支払別に異なる貼付書類をこの枠内の文字の上から貼り付けること。 ①コンビニエンスストア支払 「収納証明書」 ②ペイジー（金融機関ＡＴＭ決済）支払 「ご利用明細票」 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング 「照会結果」 ④クレジットカード支払 「照会結果」

-
1. 試験当日は、**受験票**および**身分証明書**（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））を必ず持参し、**試験開始 30 分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着席**すること。
2. 試験開始後 30 分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はしない。なお、30 分を超えた遅刻者は、受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
3. 時計、携帯電話などの電子機器の取扱い
- ① 時計のアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除する。
 - ② 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類及び音の出る機器を全て机の上に出す。
 - ③ ②の電子機器類のアラームを解除してから電源を切る（マナーモードに設定していても必ず電源を切る。）。
 - ④ 机の上に置く時計以外の電子機器類は身につけずかばんの中にしまう。
 - ⑤ 試験時間中に電子機器類を身に付けていたり、イヤホンを装着している場合は、不正行為となる。
4. 机の上に置けるもの
- 〔○受験票 ○黒鉛筆、鉛筆キャップ ○シャープペンシル、ケースから出したシャープペンシルの芯 ○消しゴム ○鉛筆削り
○分度器機能が付いていない直線定規 ○時計 ○眼鏡 ○ハンカチ ○袋又は箱から中身だけ出したティッシュペーパー ○目薬〕
- ※その他、募集要項に記載している「受験上の注意事項」も事前に確認しておくこと。

試験日程

期 日	科 目	試験時間
1 0 月 1 4 日（水）	面 接	1 0 : 0 0 ~

宛 名 票

入学に関する書類等を受け取る郵便番号、住所、氏名等を正確に記入してください。

アパート・団地等の場合は、「様方」の欄にアパート名等を記入してください。

なお、出願書類提出後、現住所等を変更した場合は、早急にその旨を郵便はがきにより連絡してください。

①【合格者への合格通知書・入学手続案内発送用】

※受験番号

〒
様方
様

②【入学後の案内等発送用】（保護者もしくは保証人の住所）

※受験番号

〒
様方
様

個人成績請求書

フリガナ 氏 名		請求日	令和 年 月 日
連絡先	〒 ー (TEL) ー ー		
試験区分	高専編入学		
受験学部	工学部		
受験番号			
成績請求事項	1. 合否 2. 得点(試験科目) 3. 合否及び得点(試験科目)		

注 1)太線の枠内を記入すること。

2)「受験番号」は、受験票の受験番号を記入すること。

3)「成績請求事項」欄は、該当するものに○を付けること。

4)長崎大学工学部高専編入学試験受験票を必ず同封すること。

受理日	令和 年 月 日
担当者	整理番号